

高等教育の国際化：欧州の展望およびオランダとベルギー・フランダース地方の取組

日付
2010年5月25日
件名

高等教育の国際化：
欧州の展望およびオランダとベルギー・フランダース地方の姿勢

欧州は非常に複雑な大陸である。2回の世界大戦の戦場であり、またつい先頃はバルカン諸国の中で起こった悲惨な紛争を目の当たりにした。まず（1958年の）欧州経済共同体の形成を通じ、またのちにこの共同体がより広域に渡る政治的な欧州連合へと拡大する中で、欧州は、数多くの比較的小さな国々のそれぞれの思惑や文化と、グローバルな競争世界において役割を果たすことのできる「地域ブロック」を形成する必要性との間で、バランスを見出そうと試みてきた。

ソビエト社会主義共和国連邦および旧ユーゴスラビアの崩壊後、欧州の国々は約40カ国を数える。ロシア、ドイツ、英国、イタリア、フランス、スペインおよびポーランドを除き、すべての国々は比較的小国であり、オランダ（1,700万人）やベルギーのオランダ語使用地域であるフランダース地方（ベルギー全体の1,000万人のうちフランダース地方の人口は600万）もまた小国である。

経済的・政治的な協力を求めて、欧州は、可能な限りグローバルな発展に重点を置いているが、すべての国の各々の関心事項を統合することは、当然、容易ではない。これが、1999年のボローニャ宣言が非常に重要な理由である。共通の学位システム（学士 - 修士 - 博士）、外部質保証、ディプロマ・サプリメント（学位の学修内容を示す共通様式）、欧州単位互換制度（ECTS）、資格フレームワークなどの手法はすべて、欧州高等教育圏を構築するという理念に貢献するものである。

オランダおよびベルギー・フランダース地方はいずれも、貿易、運輸およびサービス業に著しく依存している。石油、ガス、金などの原料が十分に産出されないために、両地域は経済的には自立していない。したがって、これらの地域にとって、国際化は最も重要である。このことは、教育に関してもあてはまり、教育において以下の点に注意が払われなければならないことを意味する。

- 国際的なカリキュラム内容
- 少なくとも1つ、できれば2つまたは3つの外国語の知識
- 教員および学生のモビリティ（流動性）
- 国際的・異文化間能力の獲得

教授言語に関しては、フランダース地方には非常に厳格な規定があるのに対し、オランダはよりオープンで、今日、ほとんどすべての修士課程が英語によって行われている。これがオランダ高等教育の最大の魅力のひとつとなっている。

NVAOは、欧州の高等教育質保証に関する組織連合において重要な役割を果たしており、特に、以下の3組織がNVAOについて重要である。

- ページ 2 の 2 – ENQA (欧州質保証ネットワーク) : 政治的な役割を果たすとともに、質保証の手続きおよび手法における協力を促進する
- ECA (欧州高等教育アクリディテーション協会) : アクリディテーション結果の相互認証の実施を目的とした、10 カ国の 17 機関からなる組織
 - EQAR (欧州質保証機関登録簿) : 欧州における質保証基準およびガイドラインに沿って活動する信頼できる欧州質保証機関のリスト

NVAO は現在、ENQA の理事会メンバー、ECA の副会長およびコーディネータ機関、そして EQAR の副会長として国際的な業務にあっている。このことは、オランダおよびフランダース地方、そして高等教育機関にとって、国際化がいかに重要であることを示す証拠でもある。「国際化」という任務については、設立にあたって NVAO が締結した 2 国 (地域) 間条約の中に明記されている。

本セミナーのプレゼンテーションにおいて、Karl Dittrich NVAO 会長は、NVAO が重要な役割を果たす欧州・オランダ地域における「国際化」推進のための取組に関して、以下の点を中心に議論する予定である。

- 優れた国際化に対するサーティフィケート (認定証)
- ジョイント・プログラムおよびジョイント・ディグリーの促進とその質保証
- 「クロスロード」プロジェクト、認証を受けた教育プログラムのデータセット
- アクリディテーション結果の相互認証

以上に加え、教育プログラムの基本的な質の評価に「国際化」を盛り込む方法についても取り上げる予定である。